

目黒区美術館コレクション展

＋ 特集展示 北澤楽天の『子供之友』

『東京パック』とその時代



①『東京パック』第12巻第4号 1919年 東京パック社刊 目黒区美術館蔵



②『子供之友』創刊号表紙 北澤楽天
1914年 水彩・紙 婦人之友社蔵

2026年 10月 10日 (土)
→ 11月 15日 (日)

みどころ

1 日本初のフルカラー漫画雑誌『東京パック』の
目黒区美術館所蔵原画 全 96 点を一挙公開！

2 今も昔も変わらない？！
100 年前の日本がみえてくる！

3 『東京パック』創刊者の北澤楽天
生誕 150 年を記念して
特別に『子供之友』原画を公開！

モダンボーイ・モダンガール
世界恐慌 1920 年代 関東大震災
金融恐慌
大正デモクラシー 普通選挙法

展覧会概要

「目黒区美術館コレクション展『東京パック』とその時代 + 特集展示 北澤楽天の『子供之友』」を開催します。
『東京パック』は、1905 (明治 38) 年に石版四色刷を用いた日本初のフルカラー漫画雑誌として誕生しました。
鮮やかな色彩とユーモアあふれる風刺漫画で人気を集め、政治や国際情勢、流行、暮らしぶりなど、その時々
の社会を生き生きと伝えました。のちに第 1 次から第 4 次に分類されるこの雑誌は、発禁処分や休刊を繰り返
しながらも 1941 (昭和 16) 年まで刊行され続けました。

本展では、目黒区美術館が所蔵する、1920 年代から 30 年代頃にかけて制作された第 3 次・第 4 次『東京パッ
ク』の原画 96 点を中心に紹介します。作品が描かれたのは、関東大震災後の復興期から世界恐慌、戦争へと
向かう激動の時代です。社会の変化に戸惑い、不安を抱えながらも日々を生きる人々の姿は、時代を超えて現
代の私たちにも重なります。

風刺画は、社会の矛盾や人々の本音を映し出し、ときに鋭く、ときにユーモラスに、時代を記録してきました。
『東京パック』のページからは、歴史の教科書だけでは見えてこない、当時の人々の感情や社会の空気を感じ
取ることができます。

また、本年は『東京パック』創刊者であり、日本初の専業漫画家として知られる北澤楽天の生誕 150 年です。
これにあわせて、北澤が絵画主任を務めた子ども向け絵雑誌『子供之友』(婦人友友社刊)の原画を特別に展
示します。子どもたちに向けて描かれた親しみあふれる作品からは、風刺漫画とは異なる北澤楽天の魅力もう
かがうことができるでしょう。

『東京パック』と北澤楽天の仕事を通して、100 年前
の人々は、何に笑い、何に怒り、その結果どのような未
来を望んでいたのか、現代の視点からふりかえります。

昭和恐慌 軍縮会議
五・一五事件
1930 年代 二・二六事件
幻の東京オリンピック



⑦都会 岡本唐貴 1930 年
水彩・紙『東京パック』第 19 巻第 3 号裏表紙
目黒区美術館蔵



⑧旭光波照 小川治平 1922 年
墨・水彩・紙『東京パック』第 15 巻第 1 号掲載
目黒区美術館蔵



③猿芝居の出来事 代田収一 1921 年
墨・水彩・紙『東京パック』第 14 巻第 9 号掲載
目黒区美術館蔵



④今年も同じ登場者 池田永治 1930 年
墨・水彩・紙『東京パック』第 19 巻第 1 号表紙
目黒区美術館蔵



⑤銀座はうつる 下川凹天 1929 年
墨・水彩・紙『東京パック』第 18 巻第 1 号表紙
目黒区美術館蔵

開催情報

タイトル	目黒区美術館コレクション展 特集展示 『東京パック』とその時代 + 北澤楽天の『子供之友』
会 期	2026 年 10 月 10 日(土)ー 11 月 15 日(日)
会 場	目黒区美術館 (東京都目黒区目黒 2-4-36)
開館時間	10:00ー 18:00 (入館は 17:30 まで)
休 館 日	月曜日 (ただし、10/12(月祝)は開館、10/13(火)は休館)
観 覧 料	一般 700(550)円、大高生・65 歳以上 550(400)円、中学生以下無料 ※障がいのある方とその付添者 1 名は無料、()内は 20 名以上の団体料金 ※10 月 11 日(日)は、目黒区民まつりの開催にともない、観覧料は無料になります。 ※目黒区在住、在勤、在学の方は、受付で証明書類をご提示いただくと 11 月 15 日(日)は開館記念日のため無料、その他の日は団体料金になります。(他の割引と併用はできません)
主 催	公益財団法人 目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館
交通機関	JR 山手線・東急目黒線・東京メトロ南北線・都営三田線 「目黒」駅(西口)から徒歩 10 分 東急東横線・東京メトロ日比谷線 「中目黒」駅から徒歩 20 分 東急バス 「権之助坂」(目黒通り)下車徒歩 5 分、「田道小学校入口」(山手通り)下車徒歩 3 分

関連催事

■うちんち！ぺちゃくちゃミュージアム・インスタライブ

日時：10 月 18 日(日) 9:30ー 10:00

開催方法：オンライン(instagram 使用)

ナビゲーター：メグロアソビ冒険隊、目黒区美術館学芸員

開館前の美術館から中継して展覧会の魅力をお伝えします。

■大人のための美術カフェ

①出張編@スターバックスコーヒー ※要申込

日時：10 月 17 日(土)10:00ー 11:00

場所・申込先：スターバックスコーヒー目黒セントラルスクエア店(品川区上大崎 3 丁目 1-1)

②ギャラリーツアー編@目黒区美術館

日時：10 月 25 日(日)14:00ー 15:00

場所：当館 1F ワークショップ室

定員：当日先着順 20 名程度

「大人のための美術カフェ」は本展の担当学芸員がコンパクトに展覧会見どころを紹介します。

※詳細は当館ウェブサイトをご覧ください。

■画材の実験室 平版印刷のしくみ・キッチンリトグラフ編

日時：10 月 30 日(金)ー 11 月 1 日(日)、3 日(火・祝) 13:00ー 16:00

場所：ワークショップ室 参加方法、定員：当日先着順、入退場自由

アルミオイルやクエン酸など身近な素材を使って平版印刷のしくみを体験していただけます。

※混雑時は人数を制限する場合があります。 ※当館会場の催事参加には当日有効の展覧会観覧券が必要です。

この他にも、同時期に目黒区内で「めぐろオータムアート」による多彩な講座を開催します。

詳しくは当館ウェブサイトをご覧ください。

広報用写真

本リリース掲載の図版 ①～⑦を本展広報用写真としてご提供いたします。

ご希望の方は、申込用紙(4 ページ目)の内容をご確認の上、必要事項をご記入いただき、

FAX でお申込みいただくか、同内容を本展担当者宛メールにてお申し込みください。

画像のキャプションは[作品]タイトル|作者|制作年|画材等|掲載誌の順、[雑誌]雑誌名と巻号|発行年|

出版元の順に記載しています。①・③～⑦は目黒区美術館蔵、②は婦人之友社蔵です。

本展の問合せ先

目黒区美術館 展覧会担当(学芸) 重田 / 広報担当(事務) 鈴木、益田

〒153-0063 東京都目黒区目黒 2-4-36 tel. 03-3714-1201(代) fax. 03-3715-9328

e-mail: mmatoffice@mmat.jp https://www.mmat.jp

宛先：目黒区美術館

目黒区美術館コレクション展『東京パック』とその時代

担当者 宛

+ 特集展示 北澤楽天の『子供之友』

FAX：03-3715-9328

E-mail：mmatoffice@mmat.jp

- 本票に必要な事項をご記入のうえ、上記宛先まで FAX でお申し込みいただくか、メールにて本票と同内容の事項とご希望の図版番号をお知らせ下さい。掲載紙・誌を1部ご寄贈くださいますようお願い申し上げます。

お申し込み日	年 月 日		
御社名			
ご担当者氏名			
住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			
掲示媒体名 (雑誌名など)			
メディアの形態	【紙媒体】 新聞 / 雑誌 / ミニコミ誌 / フリーペーパー / その他 () 【電子媒体】 テレビ / ラジオ / WEB サイト / 携帯サイト / その他 ()		
発行・放送予定日	年 月 日		
ご希望の画像	図版番号 ①～⑦のご希望の図版番号をご記入ください 使用条件等 *写真画像への文字載せは不可です。 *原則、写真の画像加工(トリミング・色調整など)は不可。 但し、モノクロで使用の場合は、コントラスト、ガンマ値の 適宜調整を許可する場合があります。 *各作品のキャプション及びクレジットを必ず明記してくだ さい。		
連絡欄			

- お申し込み受け付け後、画像データ(JPEG)のダウンロード先を返信でお知らせいたします。
お手元の環境等によりダウンロードできない場合は別途ご連絡ください。
- 使用にあたっては、【広報用画像について】の内容をご了承いただくことが条件となります。
必ずご確認くださいませますようお願いいたします。

【広報用画像について】

- ・画像データはメールにて送付いたします。
- ・画像は展覧会紹介の目的のみにご使用ください。
- ・データを第三者に渡すことは禁止いたします。
- ・使用後、データは破棄してください。
- ・展覧会の名称、期間、会場などの情報は分かりやすく掲載してください。
- ・画像への文字載せは不可です。
- ・画像使用の際は、キャプション、クレジットを明記してください。
- ・掲載誌(紙)は1部、当館担当者までお送りください。
- ・Webサイトは公開後にURLをお知らせください。
- ・当館が掲載内容を確認できるように、掲載前に校正をお送りください。

◎ 本展を紹介してくださる媒体には、展覧会の招待券
(5組10名様)を読者プレゼント用に提供いたします。
ご希望の方は下記にご記入ください。

読者プレゼント用招待券を [希望する ・ しない]

< 広報用画像に関する問い合わせ先 >

目黒区美術館
TEL.03-3714-1201 / FAX.03-3715-9328
展覧会担当：(学芸) 重田
(広報・事務) 鈴木、益田